

2019年10月31日

大阪市高速電気軌道株式会社
近畿日本鉄道株式会社
京阪ホールディングス株式会社
南海電気鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
阪急電鉄株式会社
阪神電気鉄道株式会社

関西・鉄道7社による MaaS 共同検討について

関西に主要路線を持つ、大阪市高速電気軌道(株)、近畿日本鉄道(株)、京阪ホールディングス(株)、南海電気鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)、阪神電気鉄道(株)は、今般、7社で「関西 MaaS 検討会」を組織し、MaaS (Mobility as a Service) の導入について共同して検討することに合意しました。

2025年に開催される大阪・関西万博に向け、関西地域において出発地から目的地までのシームレスな移動手段をご提供するために MaaS を実用化することを視野に入れ、2020年度内を目途に、①関西地域における MaaS のあるべき将来像、②関西鉄道事業者間の連携を前提とした MaaS システムの構築などについて共同で検討を進め、随時情報発信を行ってまいります。

特に、交通関係データの活用の在り方などについては、各社独自の技術とサービスを導入してきたわが国特有の経緯を踏まえて検討を行ってまいります。

また、MaaS システムの構築を検討するに際しては、関西地域の鉄道事業者をはじめ、広く交通事業者等の参加を視野に入れ、お客さまや地域社会、次世代のまちづくりに貢献する MaaS の実用化をめざしてまいります。